

移動図書館車仕様書

(3.5トンセミバス型)

甲府市立図書館

1.件 名

甲府市立図書館移動図書館車の製造調達

2.概 要

移動図書館事業の目的を遂行するため、効果的に諸条件が配置されていることを主とし、該当車輛を定員3名、内外書架設備による約3,500冊程度積載の移動図書館車とする。

3.本契約の目的

本市では、読書習慣の定着と学びの機会の確保を目的として、昭和52年より移動図書館車「なでしこ号」（以下、「なでしこ号」という。）を運行し、地理的に不便な地域や高齢者の多い地域等に対してサービスを提供してきた。

なでしこ号は、市内33ステーションを月2回の割合で巡回し、図書館や公民館へ行くことが難しい市民へのアウトリーチを担い、地域の身近な図書館としてなくてはならない存在となっている。

現行のなでしこ号は、導入から20年が経過し老朽化が進んでいることなどから、車両の更新を行う。

4.納入台数

1 台

5.納入場所

甲府市立図書館（山梨県甲府市城東1丁目12番33号）

6.納入期限

令和9年11月8日（月）

7.仕様及び承認図面等

受注者は製作前に発注者と詳細な打合せを行い、車体全体図面、書架・受付机等の製作に係る図面を承認図面として提出するほか、工程表を提出し承認を得ること。

8.検 査

- （1）検査は、中間検査及び完成検査とする。
- （2）検査は、発注者の指示に従って受けるものとする。
- （3）検査を受けようとするときは、14日前までに発注者へ連絡すること。
- （4）検査に必要な測定機器は、受注者において事前に準備すること。
- （5）中間検査及び完成検査を受ける際、隠ぺい部で確認ができないものは、写真を提出すること。
- （6）検査の結果発注者が不合格と認めた場合は、直ちに改修のうえ、再検査を受けること。

9.提出書類

- (1) 契約・購入に関する書類
 - ・車両引渡書
 - ・請求書・領収書
- (2) 登録・税金に関する書類
 - ・自動車登録関係書類一式
 - ・自動車重量税等の納税証明書
- (3) 車両本体の書類
 - ・自動車検査証（車検証）
 - ・取扱い説明書
 - ・保証書
 - ・点検整備記録簿
 - ・自賠責保険証明書
- (4) 特装車（移動図書館）の書類
 - ・製作仕様書・設計図書
 - ・特殊車両通行許可書（道路法上の特殊車両に該当する場合）
 - ・架装部分の保証書・取扱い説明書
 - ・設備検査記録（該当する場合）

※ほか必要と思われる書類の提出
- (5) その他
 - ・課税対象額・非課税・不課税対象額内訳書

10.保証

- (1) ベース車両本体の保証
 - ・新車購入時の「一般保証」及び「特別保証」をベースとして詳細は打合せ時に定める。
- (2) 移動図書館として架装された部分の保証
 - ・打合せ時に個別に定める。

11.特記事項

- (1) 自動車重量税・自賠責保険料・車庫証明・検査登録費用・リサイクル預託金・登録印紙代等の諸経費は契約金額に含めること。（※任意保険料は別途支払い）
- (2) 自動車重量税、自賠責保険料、リサイクル預託金については、非課税・不課税対象を含むものとする。

また、課税対象額と非課税・不課税対象額の内訳が明記された内訳書を添付すること。
- (3) 塗装の色・絵柄・文字・イラスト・マーク等の経費は契約金額に含めること。
- (4) 完成車両のイラストを作成し、経費は契約金額に含めること。
- (5) 道路運送車両法、道路運送車両の安全基準、その他関係法令や通達等に適合すること
- (6) 仕様書に記載がないとき、または仕様書の記載に疑義が生じたときは、発注者と受注者が協議のうえ決定すること。

個別仕様

1.定員及び積載冊数

定員3名、内外架式書架設備により3,500冊程度の積載を可能とすること。

2.車 両

後輪ダブルタイヤ、エンジン（ディーゼル型式）、ワイドキャブトラックシャーシ（標準時の最大積載量3.5トン）使用、全低床車、パワーステアリング付、オートマ車又はセミオートマ車、排ガス規制対応車とする。

3.車体寸法

全長 6,100mm～6,500mm

全幅 2,000mm～2,400mm

全高 3,000mm～3,200mm

4.骨格及び内外板

標準車の運転席を書架室と接合し、車内にて運転席から書架室への出入りができるセミバス型とする。

書架室骨格はJIS規格鋼板を使用し、厚さ1.0mm～3.2mmにて根太材、柱材、垂木材を組み付けること。

内外板についてはJIS規格品、厚さ0.8mm～1.2mm鋼板にて丁寧に骨格に張りあわせ、車体を製作すること。

天井内張板、床板、室内壁板については、場所により耐水ベニヤ、化粧ベニヤ板、レザー張り及び化粧ハードボード等により仕上げること。

5.車 体

（1）屋根・天井

- ・室内高は床面より1,750mm～1,950mmとし、屋根と天井内張りの間には断熱材を充填し断熱処理をすること。
- ・書架固定用の補強を行い、仕上げは化粧板又は鋼板にて行うこと。
- ・曇天時、夕方に車内が暗くならないようにLED照明を書架の3か所と受付1か所に設けること。

（2）床

- ・室内の床幅は900mm～1,100mmとすること。
- ・耐水ベニヤ板張りの上に、ロンリューム張り仕上げとすること。
- ・床と壁とのつなぎ目はロンリュームを立ち上げ、防水、防塵を考慮した施工を行うこと。
- ・書架通路には室内洗車時のため、蓋つきの水抜き穴を4か所設けること。

（3）書架扉

- ・外側書架扉については、上下開閉式扉を各2扉、計4扉設けること。

- ・上開き扉はガスダンパーによる摺動式とすること。
 - ・下開き扉は、アーム式リンク機構により90度開口時のストッパーとなり（本置き台や筆記用テーブルとして使用）、また、リンクを外すことにより全開もする（上部の棚から本を取り出しやすくする）構造とすること。
 - ・コーナーパッドはゴムパッド式とし、上下扉とも外部からのパイプロック式のハンドルにより解錠できるようにすること。
- （４）受付扉
- ・受付事務専用として右側前部に上下開閉式扉を設けること。
 - ・機能・構造は書架扉と同一とすること。
- （５）折扉
- ・左側助手席扉後部に、昇降用自動折扉を設けること。
 - ・ステップは幼児型とすること。
 - ・扉は逆開きとし、強化ガラス入り窓を付け開口時のストッパー及びドアロックを取り付けること。
 - ・昇降用の手摺りパイプを付けること。
- （６）後部扉
- ・観音扉開き（レール式ストッパー）とすること。
 - ・開口高は約1,600mm～1,900mmとする。
 - ・扉には強化ガラス入り固定窓をつけ、扉は90度開口時に固定し、全開時にも固定する構造とすること。
 - ・扉の施錠は外部ハンドル、シリンダー錠にて行うこと。
 - ・扉内側には昇降用手摺りパイプを左右1本ずつ取り付けること。
- （７）標準バッテリー、ポータブルバッテリー
- ・標準バッテリーの点検用扉をつけること。
 - ・標準バッテリーは通常走行用の標準仕様とし、引出し装置に固定すること。
 - ・ポータブルバッテリーは定格出力3,000W（最大時6,000W）程度とすること。
 - ・ポータブルバッテリーと専用インバーターを装備しAC100Vコンセントの電源とし、差し込み口を4個設けること。
 - ・ポータブルバッテリーは外部充電端子を搭載し外部充電を可能とすること。

6.車体外部取付品

- （１）後出入口ステップ
- ・引出し式2段ステップとすること。
 - ・踏み板はアルミ縞板張りとすること。
- （２）扉受けゴム（ゴム式コーナーパッド）
- ・下開き扉が90度開口時に扉の角が危険となるため、ゴム製パッドを下部の各角に固定取り付けすること。
- （３）特殊雨樋
- ・上開き扉開口時にボディーと扉の隙間から雨水が本棚の方へ入らないよう特殊な雨樋

- を設けること。
- (4) 雨除けテント
 - ・上開き扉開口時に小雨が書架側に吹き込まないように、透明ビニール製テントをホックで上開き扉に取り付けられる仕様とし、使用しない時は室内に格納できること。
 - (5) コーナープロテクター
 - ・後部観音扉固定時開口時に扉の下部、各角が危険になるので、クッション入りレザー製プロテクターをホックで固定できる仕様とし、走行時は室内に格納すること。
 - (6) ミラー類
 - ・バックミラーは標準車どおりとすること。
 - ・サイドミラーは電動収納ができるものとすること。
 - (7) 身障者リフト
 - ・後部観音扉に身障者リフトを設けること。
 - ・身障者リフトは車椅子と介助者が同時に乗れる程度の仕様とすること。
 - ・エンジン停止時での使用を可能とすること。
 - (8) 側面反射鏡（リフレクター）
 - ・車検規格品を前後左右に取り付けること。
 - (9) 巡回表示板
 - ・「次の巡回日は○月△日です」の文字記入と、月日文字差し込み枠を指定場所に取り付けること。
 - (10) ポスター掲示
 - ・車体にポスター等の掲示が出来る仕組みとする。（仕様については発注者と受注者が協議のうえ決定すること）
 - (11) 後退時車両直後確認装置（バックアイカメラ）・車載型の映像記録装置（ドライブレコーダー）
 - ・後部出入り口屋根中央に後退時車両直後確認装置（バックアイカメラ）を装備すること。
 - ・モニターは運転席に設置して、車載型の映像記録装置（ドライブレコーダー）は前後に設置すること。
 - (12) ソーラーパネル（リジッドパネル）
 - ・車体屋根にソーラーパネル（リジッドパネル）を設置し、ポータブルバッテリーへ充電可能とすることで後部書架室内のエアコンやコンセントへの電源として利用できること。
 - ・ソーラーパネル単体出力は、200W・12Vバッテリーシステム用を4枚設置すること。
 - (13) 24Vテント（24V車用テント）
 - ・車体左右・後部扉上部に大型24Vテント（24V車用）を設置すること。
※左側テントについては2m弱の張り出しが出来ること（仕様については発注者と受注者が協議のうえ決定すること）

7.室内取付品

- (1) 書 架（仕様については、発注者と受注者が協議のうえ決定すること）
 - ・書架は木製とし、内外架式書架を左右各2架設置すること。
 - ・外架棚は水平棚、内架棚は10度傾斜付棚とし、滑り止めをつけること。
 - ・内架最下段は15度傾斜とすること。
 - ・書架は車両運行時のねじれ等にも十分対処した構造で組み上げること。
- (2) 座席（乗車定員3名）
 - ・運転席 標準通りとすること。
 - ・助手席 標準座席を1人掛けに改造すること。（必要な場合）
 - ・中央席 運転席・助手席の間に席を設けること。
- (3) シートベルト
 - ・運転席、助手席は標準仕様の3点式、中央席は2点式とすること。
- (4) 出入り口プロテクター
 - ・後部書架室折扉、後部扉の室内側に出入りする人々の安全を図り、クッション入りプロテクターを装備すること。
- (5) 受付机・椅子（仕様については、発注者と受注者が協議のうえ決定すること）
 - ・貸出・返却業務を行う受付机と椅子を設置すること。
 - ・受付机の脇に返却本を置く棚を設置すること。
 - ・受付机の近くにAC100Vコンセントの電源とし、差し込み口を4個設けること。
 - ・受付机は右側に設置する。机本体の天板はデコラ張りとし、縁取りをして補強すること。
 - ・受付机の角を取り丸くすること。
 - ・助手席後部にも折りたたみ式机を設置すること。
- (6) 収納ケース（受付机・内架書架下）
 - ・受付机の下に収納棚を設け、紙芝居・事務用品が収納できるケース引き出しを取り付けること。
- (7) 時計
 - ・クォーツ式アナログ船舶時計を室内指定場所と受付窓口の2箇所に取り付けること。
- (8) 中仕切カーテン
 - ・運転室の冷暖房効率を上げるために、2分割式のビニールカーテンを取り付けること。
- (9) 工具格納
 - ・標準工具を固定格納すること。
- (10) 通路マット
 - ・ピラーマットを2分割式に敷くこと。

8.電装品

- (1) 放送設備
 - ・SDアンプ 1基
 - ・前後、外部スピーカー（トランペット型25W） 2台
 - ・放送用マイク（助手席側に設置する） 1本
 - ・スピーカー切り替スイッチ 1式

- ・放送設備スイッチ類は運転室ダッシュパネルに組み込むこと。
- (2) 運転席内空調設備
 - ・冷暖房（エアコン、ヒーター）とも純正品を装備すること。
- (3) 後部書架室内空調設備
 - ・ミニ製温風ヒーターにダクトを配し設けること。
 - ・ポータブルバッテリーからの電源供給により稼働出来る冷房機器（エアコン）を設置すること。
 - ・冷暖房の暖気・冷気が外に出ないようにビニールカーテンを折戸と後部観音扉前に取り付けること。
- (4) 室内灯
 - ・半埋込型のLED照明を、書架室通路天井に半埋込式に4灯装備すること。
- (5) ラジオ
 - ・標準通りとする。
- (6) バックブザー
 - ・標準通りとする。
- (7) 扉警告装置
 - ・上下開閉式扉、後部扉、引出し式ステップ（据置型を除く）に締め忘れ、格納忘れを警告する赤色灯、ブザーをダッシュパネルに配し、エンジン・スイッチ作動と同時に警告する装置をつけること。
- (8) インバーター（1,500W）
 - ・ポータブルバッテリーからAC100Vに変換するインバーターを設けること。（必要な場合）
 - ・ポータブルバッテリーは外部充電端子を搭載すること。

9.塗 装

塗装の色、絵柄・文字・イラスト・マーク等は発注者と受注者が協議のうえ決定すること

- (1) 室 内
 - ・完全な防錆処理をした後、指定色に仕上げること。
 - ・アクリル系塗料を使用すること。
- (2) 外 部
 - ・完全な防錆処理をした後、指定色にて指定塗り分け塗装を行うこと。
 - ・全塗装をアクリル系塗料にて仕上げること。
- (3) 絵柄・文字・イラスト・マーク等
 - ・絵柄・文字・イラスト・マーク等は指定色にて、指定場所へ記入すること。

10.付属品

- (1) 巡回表示文字盤 月数、日数板、格納木箱付き 1式

- (2) 雨除けテント テント生地製、ホック止め 1式
- (3) コーナーパット 1式
- (4) 標準工具 運転室固定、後部室固定 1式
- (5) 標準マット 運転室用 1式
- (6) スタッドレスタイヤ（ホイール付き） 1式
- (7) 通路マット 後室用2分割ホック式 1組
- (8) 補修用品（ボンド・オイルスプレー・他） 1式
- (9) 塗装使用小缶 1式
- (10) 中間コード、外部電源取り入れコード（10m）
- (11) その他 サービス品 救急セット・消火器・発煙筒・信号灯・車輪止め

1 1.プレゼン資料の提供

令和8年11月21日（土）に新たな移動図書館車の概要を発表するため、発表に係るプレゼン資料用として、イメージ図や写真の提供を求める。なお、提供にあたっては双方協議のうえ可能な範囲で行うこととする。

1 2.その他

仕様書に定めなきこと、又は疑義が生じた場合は、発注者と受注者が協議のうえ決定するものとする。